



ひまわり



天気の良い日が多く、子ども達は外に出て遊ぶ事を楽しみにしています。園庭では異年齢での関りもあり、小さいクラスの子たちとも一緒になって砂場やお家の遊具を使ってままごと遊びを楽しんでいます。「できたよ!」「はい、どうぞ」と小さい子たちをリードして遊ぶ姿もあり、年長らしさも見られます。また、自分たちで考えながら折った紙飛行機を園庭で飛ばし“紙飛行機大会”も開催し色々な遊びを楽しんでいます。暑い日が多くなり外遊びができない日も出てくる事もあるかもしれませんが、天気や気温を見て暑さ対策をしながら外遊びをもっともっと楽しんでいきたいと思ひます。

～あおむしは何になるかな?～

以前茶臼山の方面を散歩していた時に足元に偶然アオムシを発見し捕まえると、みんな「なにになに?」「見たい見たい!」と興味津々で見ている、あおむしが歩くたびに「うわ～! 歩いとる」「触りたい!」と触ろうとするもお寺訪問の時に聞いた命の話を思い出した子が「命あるしそ～っとやよ。」と言っていて、みんな「命あるしね」とそ～っと触っていてお寺でのお話が子ども達にしっかりと響いているなと感じました。一通りあおむしを見た後に「そういえばあおむしって何になるか知っとる?と聞いてみると「蝶々!」「違うよ!」「青い蝶々じゃない?」と色々考えて言っていて「じゃあ大きくなったら蝶々になるか、青い蝶々になるか、それとも蛾とか違うものになるかみんなて育ててみる?」と聞くと「そうしょ!」「育てたい!」「蝶々かな?蛾かな?」とわくわくしながら飼育しています。みんなで名前もつけ「なお」に決まると「なお～、元気～?」と「なおいっぱい(葉っぱ)食べとるわ」とあおむしの観察を楽しんでいます。

観察を毎日楽しんで
います!大きくなる
のが楽しみです!

ちょうちょになるの
かな～?



大きくなってね～♡
夏野菜の苗植えの時も「全部に命ある
ってお寺の人言ってたね」と言う
と「じゃあ野菜にも命あるんや!」と
「大事にしよう!」という言葉が出て
いました。大きく育てほしいです!



～歴史って?～

地域の歴史を教えるために、宝谷さんという月津の歴史を知っている方に園に来てもらい、一緒に歴史を知る散歩に出かけました。こども園近くの麦畑や茶臼山付近の農道から周りを見渡し「この低い所は昔海やったんや」と教えてもらったり「あっちが額見であっちの方は松寿園あるかな」と地域の地理まで教えていただき、子ども達も「僕額見町!」と答えながら聞いていました。自分たちが住んでいる町の歴史を教えるために地域への関心を深めた子ども達です。月津の遺跡から出土したものであるとの事なので、今後そういったものを見る機会も作れたらいいなと思っています。



丘から見える低い部分(田んぼ)は昔、海だったって知ってる?



おねがい

はじめましての会でもお願いをいたしました、朝 9 時までにはコドモンの“お迎えについて”や“欠席・遅刻”の連絡を必ず入れていただきますようご協力お願いいたします。